



発行所  
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2  
(県民交流プラザ和歌山ビル内)  
一般財団法人  
和歌山県老人クラブ連合会  
TEL073-435-5216  
FAX073-435-5217  
発行人 女良畑 景一



わが町那智勝浦町宇久井は、東に臨む熊野灘には暖流黒潮が流れ、温暖多雨にして風光明媚、雄大な自然に恵まれ、豊かさと優しさがあふれる町です。

産業は、漁業・農業の町で、伊勢エビ、鰯、鯖、鮪、ポンカンなど県下でも有名です。

## ふるさと自慢

### 那智勝浦町老人クラブ連合会 会長 玉置 之一

井地区は二、八四一人でした。

現在の町人口は、一六、〇三〇人、宇久井は二、九八二人で、町は一〇、六一五人減ですが、宇久井は一四一人増です。

これは、平成八年四月にニュータウン勝浦区を山麓に土地造成し、現在も若い人が入居している関係でしょうか。

勝浦町は二六、六四五人で、宇久



那智勝浦町老人クラブ連合会は、単位三三クラブ、会員一、〇七六人です。そのうち宇久井地区は、単位九クラブ、会員二六二人で活動をしています。

平素は、各単位クラブで奉仕、会員の見守り、趣味同士のクラブ活動をしていきます。

児童生徒の多い地区の里え

『宇久井の子どもは、宇久井で育てよう!』と、宇久井保育所、小学校・中学校・各地区住民・老人会・婦人会・青年会・PTA・駐在所・郵便局・各種団体等で「宇子支会」を結成し、学校、家庭、地域がお互いに理解し合つて「共育」に取り組んでいます。

人様に頼まれ、お役に立てるなら、喜んで引き受け、積極的に地域活動に参加してくれる人に恵まれる町づくりを望んで結びといった



東熟年クラブ、西熟年クラブでは、登下校の見守りや声かけ活動をしています。

久井分館と共に

グラウンドゴルフを平成一三年六月から毎週土曜日に行っています。

また、平成一八年五月から毎週二回シニアエクササイズ「ゆうゆう体操」をして、高齢者の健康維持に努めています。

『宇久井の子どもは、宇久井で育てよう!』と、宇久井保育所、小学校・中学校・各地区住民・老人会・婦人会・青年会・PTA・駐在所・郵便局・各種団体等で「宇子支会」を結成し、学校、家庭、地域がお互いに理解し合つて「共育」に取り組んでいます。

平成28年度(一財)和歌山県老人クラブ連合会会長表彰式  
市町村単位老人クラブリーダー研修会



今年度の市町村単位老人クラブリーダー研修会を、平成二十八年十一月二十四日・二十五日に白浜町のホテルシーキュアで開催し、二百五十九名の会員の皆様にご参加いただきました。

最初に、来賓の仁坂吉伸和歌山县知事並びに井潤誠白浜町長からご祝辞をいただきました。

続いて、県老連会長表彰・感謝を受賞された方々に、赤阪県老連会長から表彰状・感謝状の授与を行いました。

また、全老連活動賞を受賞されたクラブに伝達授与を行いました。

県老連会長表彰式終了後、研修会を開始しました。

最初に、谷口串本町老連副会長が「若竹(わかたけ)で魅力ある仲間づくりを!」というテーマで、事例発表していただきました。

続いて参加者は四つの分散会に分かれ、会員増強に向けた取組について意見交換を行いました。

分散会では、各地域の三名の方から事例発表してもらい、その後参加者を交えて熱心な討議が行われました。



最初に、赤阪御坊市老連会長が会員増強の取組と、自身の体験に基づく仲間づくりの重要性について基づく調講演を行いました。

二日目は、「いきいきクラブ体操」で体をほぐした後、県高齢者生活支援室の山下室長から「介護保険をめぐる状況と今後」、「第三十二回全国健康福祉祭(ねんりんピック)」は、平成三十一年に和歌山県で開催されますが、「二十七年に開催された山口大会のダイジェスト映像を上映頂きました。

『全国健康福祉祭(ねんりんピック)』は、平成三十一年に和歌山県で開催されますが、「二十七年に開催された山口大会のダイジェスト映像を上映頂きました。



また、老人クラブが実施主体となる『地域文化伝承館』の開催運営、出展・出演について協力依頼がありました。

続いて、四つの分散会の状況を座長である中尾副会長、澤村副会長、玉置副会長、玉井副会長からそれぞれ報告してもらいました。

各分散会において事例発表していただいたのは、次の方々です。

御坊市老連	海南市老連	那智勝浦町老連	松村 隆志様
紀の川市老連	和歌山市老連	峰 武久様	次 一様
和歌山市老連	橋本市老連	瀧口 幹二様	森 健三様
和歌山市老連	和歌山市老連	以倉 勝一様	佐々木知代様
有田市老連	有田市老連	仲 伸一様	上田 栄様
古座川町老連	富田	佐原 敷彦様	辻 本哲夫様
上富田町老連	正弘様	光子様	小谷 哲夫様



平成28年度

# 県老連会長表彰・感謝受賞者 全老連活動賞受賞者

おめでとうございます

## 1 老人クラブ育成功労者表彰(2名)

氏名	住所
辻田 育文	橋本市
須川 時夫	太地町

## 2 優良老人クラブ表彰(11クラブ)

老人クラブ名	市町村名	代表者名
湊喜楽会 中支部	和歌山市	中林レイ子
市坪明和 クラブ	海南市	坂口 博之
北志野老人 クラブ	紀の川市	神保 義郷
ハッピーク ラブ上野山	紀の川市	森 伸一
西国分 老人会	岩出市	谷澤 義秋
港地区老人ク ラブ第六寿会	有田市	野口美智子
長生会	新宮市	杉浦 暢代
市原福寿会	かつらぎ町	和田 智依
長田老人 クラブ	有田川町	岩倉 伸治
長寿会	有田川町	堀口 昌宏
滝みどり会	白浜町	小山 富也

## 3 模範老人表彰(52名)

氏名	住所
増田 源四郎	和歌山市

氏名	住所
高井 ヒナ	和歌山市
奥野 稔之	和歌山市
小林 芳子	和歌山市
角田 明治	和歌山市
前田 拓子	和歌山市
萩岡 多賀子	和歌山市
濱端 黙	海南市
中村 弘	海南市
坂東 敬治	海南市
阪口 繁昭	橋本市
坂口 重利	橋本市
玉井 準一郎	橋本市
玉置 健三	橋本市
山本 哲司	橋本市
千田 勝	紀の川市
宮本 治子	紀の川市
北本 延子	紀の川市
武田 昌子	紀の川市
横辻 守生	紀の川市
三栖 正昭	紀の川市
高鳥 武	紀の川市
中西 薫	紀の川市
毛受 亘	岩出市
平野 静子	岩出市
吉田 薫	有田市
宮崎 八重子	有田市
竹田 一雄	田辺市
稗田 洋子	田辺市
森 良子	田辺市
速水 泰信	新宮市
立石 正博	新宮市
東岡 秀悟	紀美野町
赤阪 恵子	紀美野町

氏名	住所
堀田 治雄	かつらぎ町
島元 昌延	かつらぎ町
廣田 齊男	九度山町
井口 朝子	湯浅町
井本 明澄	有田川町
岩本 文吉	有田川町
植田 正子	有田川町
貴志 貞夫	みなべ町
勝股 文男	みなべ町
湯川 益至	みなべ町
湯川 幹子	みなべ町
鈴木 昭	印南町
西田 勝年	印南町
前山 典子	印南町
小山 富也	白浜町
山本 昇	すさみ町
五味 晴夫	串本町
久保 善和	北山村

## 4 敬老篤行者感謝(8名)

氏名	住所
地道 敏子	和歌山市
松本 令子	和歌山市
徳山 勝美	紀の川市
駒阪かよ子	紀の川市
橋本 和子	有田市
阪本 幸子	御坊市
木下百合子	有田川町
箱棟 健一	那智勝浦町

## 5 全老連活動賞(1クラブ)

老人クラブ名	市町村名	代表者名
会津町鶴亀会	田辺市	山本 貞一

平成28年度

## 会員加入増強等顕彰クラブ一覧

## 会員増強クラブ(19クラブ)

市町村名	単位クラブ名	增加会員数
和歌山市	直川老人クラブ第2寿会	18
和歌山市	弘西三ツ葉老人クラブ	15
和歌山市	橘会大河内クラブ	14
海南市	塩津三和会	11
橋本市	大野仙睦会	10
橋本市	青葉会	16
橋本市	上田千歳会	21
橋本市	神野々笑和会	30

市町村名	単位クラブ名	增加会員数
紀の川市	東三谷老人クラブ	21
紀の川市	神戸老人クラブ	13
紀の川市	井ノ口下輝きクラブ	51
紀の川市	長山団地老人クラブ	20
岩出市	あさひ寿会	10
有田市	港地区老人クラブ第六寿会	21
かつらぎ町	笠田第一鶴亀会	11
日高川町	土生千寿会老人クラブ	13
みなべ町	松寿会	10

市町村名	単位クラブ名	增加会員数
上富田町	龍松会	82
串本町	小河口老人会	11

## 新設クラブ(3クラブ)

市町村名	単位クラブ名	設立日会員数
和歌山市	向春風会	40
和歌山市	こだま会	32
和歌山市	わくわくクラブ須佐	48

## 会員増強活動について

### 『会員増強に向けたの取組』

橋本市老人クラブ連合会

副会長 以倉 健三

七四名減まで縮小することができました。それでは、今回「十六名の会員増強」に努力された単位クラブ「青葉会」が行つた取り組みを発表致します。

### 仲間を増やすために工夫した点

連の会員増強五か年計画に則り、県老連から独自のプランが発表されました。それを踏まえて、橋本市老連としては、最初「一クラブ一人増」を目標として地区毎に取り組みを開始しましたが、残念ながら会員の減少を食い止めることができませんでした。

そこで認識を新たに平成二十七年の秋に遅ればせながら「会員増強促進委員会」を立ち上げ、まず委員長と委員を各地区から選出して組織化し、九つの地区での取り組みの発表や忌憚のない意見を出し合える共有の場をつくりました。

次に、一〇二の単位クラブへのアンケートを通して、まずは全クラブへ認識の徹底を行いました。

その結果、今年度は橋本市老連全体で、平成二十七年度は一七五名減だったのが平成二十八年度は

平成二十八年度「会員加入増強老人クラブ顕彰」を受けられ、市町村単位老人クラブ研修会で事例発表して頂いた三つのクラブの取組を紹介します。

返つてきました。

そこで、主に四役が四つの班を分担して

ソコンが少し苦手のようだ。  
等、課題が多い。

### いま一番困っていること

- ・役員のなり手がない。よって、クラブが解散に追い込まれる懸念が大いにある。
- ・平日休日を考えずに訪問しているが、日曜日の午前中に変更したらゆっくりとお話ししが可能となり効率がよくなつた。
- ・会員の仕事が多く負担が重いため、新しい魅力ある取り組みに手が回らない。等でした。

### 若手高齢者の加入に向けた取組

・会長以下四名による役員会を半年間で三回行い「会員増強促進」のための情報共有の場を設けた。

・これまで会員数は把握していたが、会員名簿が整備されていなかつたので、新たに会員名簿を班毎に整理し作成した。

・これで班毎の未加入者の把握ができる。

最後に、平成二十九年度に向けての目標は、これまでと同様「一クラブ一人増」ですが、価値観の違いによる多様化は否めず、「一人いない」、「まだ老人とは思っていない」などの声が多く勧誘の難しさを痛感した。

そこで、常日頃から声を掛けて地道に誘う。若手高齢者の意見を聴き活動内容に取り入れることにしました。

### 後継者の育成について

- ・未入会者に対して、まず入会を拒む理由を聞いて廻りました。その結果、「役を持たされるのではないか」、「参加したくなるような取り組みがない」「仕事をしているのでまだ老人とは思っていない」などの答えが
- ・行事へは出来るだけ参加したいと思うが、主導的立場には絶対なりたくないと思っている方がほとんどで、後継者候補がほとんど見当たらない。
- ・育成はおこがましくて大変難しい。

### 仲間ふやそう



## 『上田千歳会が取り組んだ 三つのポイント』

### ポイント2

#### 『区長・地域団体との連携』

橋本市老人クラブ連合会  
上田千歳会  
女性部長・副会長  
**上田**  
**栄**

- 区長への区民情報の開示、協力お願い。
- 個人情報守秘義務厳守に付き老人クラブ会員増強運動に係るのみ

- 地域・団体、主催事業への積極的参加
- 地域の要援護者支援「ふれあいサロン」の運営に関わり参加される未加入者に「上田千歳会」をPR、仲間入りを呼びかけた。
- 区長の区民情報の開示により入会該当高齢者の掘り起し。

- 未加入者に現在上田千歳会が取り組んでいる年間事業への参加呼びかけ、案内、お誘い。（陶芸教室・グランドゴルフ・日帰り親睦旅行・懇親会・カラオケを楽しむ会等）
- 米作・果樹農家の外で働く男性会員さんに代わり非農家・女性会員が中心となり千歳会の「若さ」「健康」「老人クラブの楽しさ」の姿を地域高齢者に示し老人会の素晴らしさをアピールして会員増強運動を展開。
- 区内に有る約四十戸の新興住宅団地の交流のない入会該当高齢者を訪問、上田千歳会をPR、入会勧誘する。

- 三つのポイントを重点目標として会員増強運動を展開した中で、役員・会員の、繋（つながり）が出来その輪が大きく膨らみ会員さんの中に「仲間を増やそう」という認識を持つ人が多くなったおかげで二十七年上田千歳会新入会員純増目標八名に対し、純増二十一名の結果を出すことが出来ました。

### 今後の課題

- 会員の高齢化による組織作りと維持。
- 若手会員のリーダーの育成。
- 未加入高齢者に「老人クラブ」入会を勧めるPR方法の充実。
- 新入会員に対する育成。（特に若手高齢者に対し後継者づくり）

結  
果

## 『会員が主役』

### ポイント1

- 会員が主役と成り役員と共に「もう一人仲間を増やそう」促進運動の展開
- 活動への参加は会員さんの口コミが大切だと思うからです。
- 老人クラブ会員だけでなく日頃から地域高齢者にこちらから「声掛け」「親しみ」の持てる人間関係づくりに努めるよう心がけました。
- 介護を受けている会員をお世話してくれている家族（特に未加入者）に対し感謝の気持ちと入の声掛け。

## 『目標の設定と推進体制』

### ポイント3

- 恋野地区老連「会員増強運動」重点目標に添つた、上田千歳会重点目標
- 各班2名の純増を明確にした。（上田千歳会 純増8名目標）
- 米作農家・果樹農家の会員さんが多く外で働く男性会員さんの多い中、非農家、女性部会員が中心と成り未加入者訪問チーム



## 『会員増強・仲間づくり活動の推進と会の活動について』

上富田町老人クラブ連合会  
市ノ瀬老人クラブ龍松会

会長 小谷 哲夫

### 会員の勧誘について

龍松会の老人クラブは市ノ瀬の汗川、後代、根皆田の三町内会の広い地区の六十歳以上の会員で構成しています。平成二十年以前の総会資料をみると、百十名余りの会員があり、活発な活動をして表彰状もいくつも憩いの家に掲げられています。

その後、平成二十年頃から毎年会員がだんだんと減少してきました。入会数が会員の逝去による減少を下回るようになりました。

かねてより、会員の増員加入の推進については総会並びに役員会の中で協議検討し、該当される方への勧誘に努める等クラブの存在に理解を求めて来ましたが、現状は会員の増加にはつながりませんでした。

その後、平成二十七年には、六十六名になり、このままで会員の高齢化も進み、会の運営も問題になつてくるのは目に見えてきました。

それで、二十八年度の総会において会則の一部改正を図り会費の無料化の決議をもつて、六十歳以上の方

に精力的に加入の勧誘に回りました。

面接の中の話ではまだまだ働いているので老人クラブへの入会は無理や、という話が多くてましたが、当会の会員の減少による運営等の話を含めて入会をお願いしたら納得していただけた方が大半で、おかげさまで最終八十二名入会が達成できました。

今後の運営については大人数になりましたが、柔軟性のある諸活動を進めて、会員相互の親睦を深め地域の団体として有意義な組織の運営を図っていきたいと思っています。

### 龍松会の活動状況

#### ①市ノ瀬地区春日神社境内の清掃

平成の初年当時から神社の境内の掃除を一日と十五日を基準として会員三～四名で持ち回りで清掃活動をしています。約三十年の長い期間を頑張っています。いつお

参りしてもゴミはほとんどあります。せんので地区の方々に感謝されています。



#### ②公民館活動への参加について

#### ③上富田中学校との花作りのふれ合い活動について

毎年上富田中学三年生と国道三一号線の緑地帯の花壇へ七月に花を植えて育てています。そして十月には、来年の為に花の種取りを生徒と一緒に採集しています。

市ノ瀬地区は富田川の小山地区河川敷へ毎年コスモス園を作つて十月上旬にはコスモス祭りが開催されています。当クラブもコスモス

の花作りに参加して会員で種まきや草引き等で年に何回か作業をしています。また毎年優秀で三年連続で入賞し賞金を頂いています。



### 各行事について

#### ①総会について

当クラブは毎年四月上旬に総会をしています。出席率は約五〇〇%程度で事業報告、会計報告をしています。尚、前年度の宮掃除、花植え等の出席回数によつて、慰労の意味で少額の粗品を贈呈しています。

②みなさんに一番喜んで頂ける行事は、忘年会、観劇会ですが、予算をみながら年一回は何かを計画し実施しています。

#### ③町内の環境美化活動について

連合会主催の美化活動、町内会の美化運動に毎年四回参加しています。

平成29年3月31日

## 女性リーダー研修会開催

平成二十八年度の女性リーダー研修会を、十一月十七日に田辺市の紀南文化会館において八十七名の参加を得て開催しました。まず、午前中は、人権・同和研修として看護師で、グループホーム太陽のおうちや介護施設の運営を行つておられた室みち子氏に『高齢者的人権』について講演をいただきました。



高齢化が進み、必ず関わるであろう認知症高齢者について、普通の物忘れと認知症の物忘れの違いなどをわかりやすく教えていただきました。

続いて、玉井県老連女性部会長から「平成二十八年度都道府県・指定都市老連女性代表者会議」について、秋月岩出市老連女性部副部長から「第二十七回老人クラブ女性リーダーセミナー」について、それぞれ参加報告がありました。

午後は、女良畠県老連事務局長が「老人クラブの現状と今後の活動」についての基調説明と、昨年度開催された山口県の地域文化伝承館のDVDを鑑賞しました。



次に、参加者が十一グループに分かれ、会員増強運動の取り組みをテーマにグループ討議を行いました。この研修会では初めての試みでしたが、参加者の皆様は熱心に意見交換されていました。

第一日目は、午後から活動交流部会が開催されました。第一部会では「地域に健康づくり」、第二部会では「未設置地区にクラブをつくろう」をテーマに事例発表や意見交換が行われました。

県内からの参加者二十一名も、それぞれの部会に分かれ参加しました。舞台発表を行いました。

第二日目は、「健 康寿命の 延伸を目指して」をテーマに森雅志 富山市長による講演が行わ

る。野上和歌山市老連女性部会長から「高齢消費者被害防止活動の取り組み」について、石原新宮市老連女性部長から「会員増強対策の取り組み活動」について、それぞれ活動発表をしていただきました。

次に、参加者が十一グループに分かれ、会員増強運動の取り組みをテーマにグループ討議を行いました。この研修会では初めての試みでした。が、参加者の皆様は熱心に意見交換され、この研修会では初めての試みでした。が、参加者の皆様は熱心に意見交換され、この研修会では初めての試みでした。

## 第四十五回 全国老人クラブ大会開催



第二日目は、「健 康寿命の 延伸を目指して」をテーマに森雅志 富山市長による講演が行わ



地で降りれば百円となる「おでかけ定期券」や、祖父母と孫が一緒に来る市の施設の入場料を無料にする施策等、高齢者が外出しているという内容で、ユーモアを交えわかりやすいお話しで、参加者からも大変好評でした。アトラクションでは、南砺平高校郷土芸能部が「越中五箇山民謡」を披露してくれました。

最後に全老連会長表彰が行われ、本県からは林ゆき氏（前有田市老人クラブ連合会副会長）が育成功労表彰を受賞されました。

康づくり活動を推進するため、高齢者向け体力測定の測定員を養成するための講座を、十月～十一月に紀の川市、御坊市、白浜町、新宮市の四地域で開催しました。



各市町村老連から延べ三四十名の参加がありました。「いきいきクラブ体操」の考案者である順天堂大学名誉教授の武井正子氏と和歌山県スポーツ財団の岡村泰徳氏、今阪豪氏を講師に、「高齢期の運動による健康づくり」の講義と、上体起こしや一〇m障害物歩行などの体力測定の実技を全員で行い、楽しく安全の実施する方法を学びました。



高齢者の健康づくり活動を推進するため、高齢者向け体力測定の測定員を養成するための講座を、十月～十一月に紀の川市、御坊市、白浜町、新宮市の四地域で開催しました。

会員増強活動の取り組みとして、会員加入増強促進研修会を、紀北地区が十二月十三日（火）に和歌山ビッグ愛にて参加者三十九名で、紀南地区が十一月十五日（木）に田辺市民総合センターにて参加者三十名で開催しました。



最初に、大阪府高石市老連の副会長兼若手部会長である柴田正明氏から、会員増強の取組について講演いただきました。

若手部

会・若手  
委員会と

いう組織を立ち上げ、そこが中心となつて会員増強運動に取り組んでいるこ

とや、老人クラブ活動について熱く語っていました。

高齢者のスポーツ・文化等の総合的な祭典である全国健康福祉祭（ねんりんピック）は、平成三十一年に和歌山県で開催されます。この大会の会期日程や開催種目、開催市町村の素案が和歌山県から発表されました。

高齢者のスポーツ・文化等の総合的な祭典である全国健康福祉祭（ねんりんピック）は、平成三十一年に和歌山県で開催されます。この大会の会期日程や開催種目、開催市町村の素案が和歌山県から発表されました。

## 第三回 全国健康福祉祭（ねんりんピック）について

平成二十八年度に開催された長崎大会の地域文化伝承館は、全市町村老連が参加して、大変盛り上がったようです。

和歌山県老連においても地域文化伝承館の開催に向け、会員の皆様方のご協力を頂きながら、準備を進めていきたいと考えていますので、ご支援よろしくお願いします。

## 地域文化伝承館

地域文化の伝承活動や、老人クラブの活動発表を行う「地域文化伝承館」は、全国健康福祉祭の関連イベントとして、老人クラブが実施主体となつて開催されています。

和歌山大会では、平成三十一年十一月九日（土）～十一日（月）の三日間、和歌山県老連が実施主体となつて開催することになります。



募金にご協力頂きました会員の皆様方に感謝申し上げます。

一、七一一、三四四円  
については、それぞれ七月と十  
月に熊本県老人クラブ連合会に振  
り込みさせて頂きました。  
十二月には、熊本県老人クラブ  
連合会会长から拠金に対する御礼  
と、復興に向け老人クラブ活動の  
再生にあたる際の活動基金として  
大切に使わせて頂くとの赤阪会長  
への手状を  
いただきました。

昨年四月に発生した熊本地震により、被災された高齢者の方々や老人クラブを支援するため、全国老人クラブ連合会からの呼びかけに応じて県老連では救援拠金活動に取り組んできました。

「熊本地震災害  
救援基金」への  
協力ありがとうございました

## 平成29年度 月別事業実施計画一覧表

一般財団法人 和歌山県老人クラブ連合会

月	日	曜日	事業
4	20	木	健康ウォーキング事務打合せ会議(和歌山市)
	21	金	都道府県・指定都市新任事務局長・職員研修会(東京都)
	27	木	健康づくりリーダー養成講座事務打合せ会議(和歌山市)
	(未定)		第1回近畿ブロック連絡協議会定例会(滋賀県)
5	10	水	第1回保健体育部会(和歌山市)
	12	金	第1回女性部会(和歌山市)
	18	木	監事会(和歌山市)
	23	火	第1回会長・副会長会議(和歌山市)
	26	金	第1回理事会(和歌山市)
			第1回評議員会(和歌山市)
			都道府県・指定都市老連女性代表者会議(東京都)
6	8~9	木~金	近畿ブロック老人クラブリーダー研修会(堺市)
	12~13	月~火	第1回都道府県・指定都市老連事務局長会議(東京都)
	15	木	郡市町村老連会長・事務局長会議(和歌山市)
	19	月	第1回全老連評議員会(東京都)
7	12	水	第2回女性部会(和歌山市)
	13	木	健康づくりリーダー養成講座①(和歌山市)
	20	木	高齢者相互支援研修会(和歌山市)
	25	火	第1回会員増強促進委員会(和歌山市)
	27	木	健康づくりリーダー養成講座①(海南省)
8	1	火	第42回活動推進担当者研究セミナー(東京都)
	8~9	火~水	第35回都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー(東京都)
	30	水	会長表彰審査会・第2回会長・副会長会議(和歌山市)
	(未定)		第2回近畿ブロック連絡協議会定例会(京都市)
9			(会員加入促進月間)
			県老人クラブ傷害保険(普及依頼)
	7	木	健康づくりリーダー養成講座②(和歌山市)
	9~12	土~火	第29回全国健康福祉祭あきた大会(秋田県)
	13	水	健康づくりリーダー養成講座②(海南省)
	15	金	老人の日(老人週間 15日~21日) 百歳の方に対する長寿祝い金
	20	水	県下一斉「社会奉仕の日」
	21	木	郡市町村老連会員加入増強促進研修会(紀北:和歌山市)
	26	火	郡市町村老連会員加入増強促進研修会(紀南:田辺市)
	30	土	機関誌発行(82号)

月	日	曜日	事業
10	4	水	県老人クラブ傷害保険(受付開始)
	6	金	健康づくりリーダー養成講座③(和歌山市)
	12	木	健康づくりリーダー養成講座③(海南市)
	18~19	水~木	体力測定員養成講座(紀南Ⅱ)(那智勝浦町) 第46回全国老人クラブ大会(京都府)
	26	木	体力測定員養成講座(紀南Ⅰ)(田辺市)
	31	火	県老人クラブ傷害保険(申込み締切)
11	1	水	健康づくりリーダー養成講座④(海南市)
	2	木	体力測定員養成講座(紀北Ⅱ)
	14	火	健康づくりリーダー養成講座④(和歌山市)
			体力測定員養成講座(紀北Ⅰ)
			市町村単位老人クラブリーダー研修会(紀北: 和歌山市)
			老人クラブ人権・同和研修会
			会長表彰・感謝式
16~17	木~金	木	第29回女性リーダーセミナー(東京都)
			市町村単位老人クラブリーダー研修会(紀南: 田辺市)
	火	火	老人クラブ人権・同和研修会(紀南)(田辺市)
			会長表彰・感謝式
28	火	火	女性リーダー研修会(和歌山市)
12	4~5	月~火	都道府県・指定都市老連会長会議(東京都)
1	19	金	(平成30年)
	31~1	水~木	第3回会長・副会長会議(和歌山市)
			第23回在宅福祉を支える友愛活動セミナー(東 京都)
2	7	水	第2回都道府県・指定都市老連事務局長会議(東 京都)
	9	金	第2回会員加入増強促進委員会(和歌山市)
	15	木	郡市町村老連事務担当者会議(和歌山市)
	21~23 (未定)	水~金	第15期健康づくり中央セミナー(神奈川県) 第3回近畿ブロック連絡協議会定例会(堺市)
3	15	木	全老連評議員会(東京都)
	23	金	第4回会長・副会長会議(和歌山市)
			第2回理事会(和歌山市)
	27	火	第2回評議員会(和歌山市)
	31	土	機関誌発行(83号)



**かんぽの宿紀伊田辺  
春のおすすめ情報！**

全室オーシャンビュー。海の幸を味わう南紀の温泉ホテル  
海辺の宿ならではのお造りをはじめ、  
魅力あふれる食材を少しづつ盛り込んだ会席料理！

**団体様専用 お1人様お土産1個付&ワンドリンク無料サービス**

**湯遊プラン** ゆう ゆう

■15名様以上限定 お得な特典  
★特典1 ご夕食時の貴重宴会場無料サービス  
★特典2 ご夕食時のカラオケ2時間歌い放題  
無料サービス  
★特典3 売店商品5%割引券進呈

**吉祥コース (きつしょう)** 13,800円～

1室2名様以上 お1人様1泊3食

■福壽(ふくじゅ)コース 1室2名様以上 お1人様1泊3食 15,800円～もございます。

■販売期間 ~2017年5月31日(水)まで【除外日あり】

●ワンドリンクはご夕食時にご用意いたします。なお、ビール（中瓶）1本、日本酒（獺子）1本、ソフトドリンク1杯のいずれかより、お選びください。

和老連会員様へ  
日頃よりかんぽの宿をご利用いただき、誠にありがとうございます。

## お得に泊まれる！かんぽの宿

和歌山県老人クラブ連合会様と全国のかんぽの宿は  
宿泊利用提携をしています。

フロントで会員カードを提示するだけで、  
ご同伴者3名様まで割引！

1泊2食以上の宿泊プランで  
お1人様 ご1泊につき **500円割引**

**近畿のかんぽの宿** ご予約お問い合わせは各宿、またはホームページへ

- かんぽの宿吉根 TEL.0749-22-8090
- かんぽの宿大和平群 TEL.0745-45-0351
- かんぽの宿奈良 TEL.0721-33-0700
- かんぽの宿淡路島 TEL.078-904-0951
- かんぽの宿馬鹿越 TEL.0791-43-7501
- かんぽの宿高橋 TEL.0799-82-1073

■15名様以上ご利用で無料送迎のご相談承ります。

■お得な日帰り＆お食事コースもございます。  
・湯ったり美味しい満喫コース お1人様 5,500円

●ご宿泊はご利用日の6か月前の月の初日からお電話等でご予約いただけます。 ●日帰りでのご利用は利用日の3か月前の月の初日からお電話等でご予約いただけます。

●販売期間には除外日がございます。また、上記ご宿泊プランの料金は1室あたりの利用人数・利用日等により異なります。詳しくは当宿にお問い合わせください。

●掲載の料金には消費税が含まれております。なお、「湯遊プラン」の各コースには入湯税（150円）が含まれております。 ●掲載の写真・イラストはすべてイメージです。 ●仕入等の状況により料理内容、器等が変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。 ●暴力団関係者等反社会的勢力の利用をお断りします。

●飲酒後の運転はご遠慮ください。

どなたでもご利用いただけます。

**かんぽの宿 紀伊田辺**  
**TEL. 0739-24-2900**  
FAX.0739-24-2901

T646-8501  
和歌山県田辺市目良24-1  
CM動画公開中！  
かんぽの宿 桜井

お友達やご家族へのプレゼントに…  
自分史・作品集・旅行記など

これから始められる方、原稿が揃っているが  
どうしていいか解らない方

自費出版等のお手伝いを  
させていただきます。  
お気軽にご相談ください。

**CHUSOYA 中和印刷紙器株式会社**  
〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53番地  
TEL. (073) 431-4411 FAX. (073) 431-8188

記事の訂正について  
平成二十八年九月三十日発行の「ときめき80号」において、岩出市老連の西川女性部長の記事を掲載しましたが、タイトルの一部が誤っていました。

(4ページ) 誤 会長増強活動について  
訂正してお詫び申し上げます。

正 会員増強活動について

### 「ゆったり会」

会員  
募集中！

- ★会員になれば、和歌山県老人クラブ連合会と割引提携を行っている施設において、宿泊や入浴等で優待割引が受けられます。
- ★利用人員は本人の他、家族や同行知人三名まで優待割引の対象になります。
- ★会費は500円で有効期間は5年間です。
- ★お申し込みは、各市町村老連役員又は単位クラブ会長を通じて、各市町村老連事務局までお願いします。



左記のクイズの答え、住所・氏名・

老人クラブ名をはがきに書いて送っていただいた方に抽選で50名の方に「帆布エコバッグ」をプレゼントいたします。クイズの答えを書いてご応募ください。発表は発送をもってかえさせていただきます。

宛先 〒640-8319

和歌山市手平2丁目1番2号 和歌山ビッグ愛内  
(一財)和歌山県老人クラブ連合会 事務局あて

締切日 平成29年6月30日(金) 当日消印有効

### プレゼントクイズ

- に漢字を入れて四文字熟語を完成させましょう。
- ① 十 年 一 ■ 世の中の移り変わりが激しいこと
  - ② 破 頭 ■ 笑 顔をほころばせ、にっこりと笑うこと
  - ③ 一 ■ 一 会 一生に一度しかない出会い
  - ④ ■ 秋 万 歳 非常に長い年月長寿を祝う言葉

地球の未来にできること。  
マングローブ「海の森」づくりは、  
その答えのひとつです。



東京海上日動は、1999年度からNGO\*をパートナーに、マングローブの植林をはじめました。

CO<sub>2</sub>を吸收・固定化し、地球温暖化の抑制に役立つマングローブ。マングローブ「海の森」づくりは、保険会社である東京海上日動が地球の未来にかける保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。



\*「マングローブ植林行動計画」「公益財団法人オイスカ」(1999年度～)「国際マングローブ生態系協会」(2009年度～)

【取扱代理店】

**有限会社 三栄**

和歌山市吉田432（シティビル太田） 〒640-8343  
TEL:073-433-5818 FAX:073-433-5819

【引受保険会社】

**東京海上日動火災保険株式会社**

和歌山支店 和歌山支社  
和歌山市西汀丁38番地 Regulusビル4階 〒640-8227  
TEL:073-431-1181 <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>